

三豊市文書館だより

# 七 宝

Vol.3

発行 三豊市文書館

平成 24(2012)年 6 月 29 日



仁尾町の太鼓台 大正 13(1924)年

## 目 次

館長の万覚書 卷二 . . . . . 2

普及事業 . . . . . 3

春期企画展 報告

夏期企画展

文書の移管・整理・公開 . . . . . 3

My Select ー資料整理の現場からー 4

表紙の写真 . . . . . 4

文書館日誌 . . . . . 4

## 館長の万覚書 巻二



### ようこそ文書館へ！ ～ 館長就任のごあいさつ ～

本年4月より、三豊市文書館長に就任いたしました藤田と申します。よろしくお願いいたします。

三豊市文書館は平成23(2011)年6月26日に開館して1年になります。

その間、文書館ではこれまでに作成された記録や日々作成される記録で保存期限を過ぎたもののなかから重要なものを評価・選別して収集し、市民の共有財産として皆様に利用していただくとともに、将来のために適切に保存・管理を行っています。

文書館の認知度向上と利用者の増加を目指した今年の春期企画展では「三豊思い出写真帳 vol.1 ～人が集う～」を昭和30～40年代を中心に、商店街や映画館、駅、役場の旧庁舎など、人が集う施設の写真を展示しまして多数の来館があり、懐かしそうに見入っていました。

夏期企画展では「三豊祭礼今昔物語 vol.1 ～ちょうさ(太鼓台)を中心に～」というテーマで、祭りの今と昔を考える資料を展示します。また、文書館体験講座を行い利用方法や業務を実際に体験していただき、文書館に馴染んでもらっています。

今後とも、閲覧可能な資料を整備・充実しながら、多くの市民の方に利用しやすい文書館を目指して行きたいと思っておりますので、どうか、お気軽に文書館にご来館ください。

(館長 藤田 光)

## 普及事業

### ◎ 春期企画展 報告

#### 「三豊思い出写真帳 vol.1 ～人が集う～<sup>つど</sup>」

平成24(2012)年3月1日(木)から4月26日(木)まで開催しました。会期中は約500人の来館がありました。ありがとうございました。

春期企画展では、「金子座」(旧山本町)・「松竹座」(旧高瀬町)・「ギオン館」(旧高瀬町)の各劇場で皆様ご覧になった映画等について、伺いましたところ、多くのお返事をいただきました。ご協力ありがとうございました。ここでは、その結果をお知らせします。

○金子座・・・のど自慢をしていた。・原爆の子。辻小学校5年の時に見にいきました。

・柿(こけら)落としに東海林太郎さんが来てくれた(昭和22年ごろ)。

・出光丸(タンカー)進水までの記録。・まぼろしタンテイ団。・笛吹童子。・源氏物語。

○松竹座・・・ゴジラ。・宮本武蔵(三船敏郎主演)。黄色いからす(伊藤雄之助)。ひめ百合の塔

・3本立て200円の東映映画をいろいろ、怪談物も。

・明治天皇と日露戦争。・天皇皇后と日清戦争。

・よく加山雄三の若大将シリーズや小林旭の渡り鳥シリーズを観ました。

○ギオン館・・・大仏開眼。・赤銅鈴之助。

## ◎ 夏期企画展

### 「三豊祭礼今昔物語 vol.1 ～ ちょうさ(太鼓台)を中心に～」

平成 24(2012)年 7 月 2 日(月)から 9 月 1 4 日(金)まで開催しています。

ちょうさ(太鼓台)を中心に約 40 点の写真パネル等で、三豊市内の祭りを紹介しています。

現在も活躍している太鼓台のほかに、山本町河内上組の先代の太鼓台や詫間町箱浦の太鼓台など現在は見るができなくなった太鼓台も紹介しています。

また、太鼓台が盛んな旧山本町の「やまもと爽郷まつり」など、近年新しく創造された祭りも取り上げています。

#### 主な展示資料

##### ・河内上組太鼓台 明治時代中期

##### 山本町 香川県立ミュージアム蔵

平成 19(2007)年に山本町上河内の太鼓台が新調されますが、それ以前に使用されていた太鼓台です。

明治 20 年代頃に愛媛県三島で作成されました。

香川県では見る事ができない螺鈿(らでん)や彫刻が施され、豪華な造りになっています。

現在は、香川県立ミュージアムが所蔵。



## 文書の移管・整理・公開

### ◎ 平成 24 年度廃棄対象文書の評価選別作業をおこなっています。

三豊市文書館では、5 月より平成 24 年度廃棄対象文書の評価選別作業をおこなっています。今回、評価選別の対象となるのは、平成 18 年度作成 5 年保存文書・平成 20 年度作成 3 年保存文書・平成 22 年度作成 1 年保存文書です。

6 月末までに、右表の部署については評価選別作業が終了しています。今後は幼稚園・保育園等の出先機関や各支所にて評価選別作業をおこなっていく予定です。

また、評価選別が終了し、文書館に移管した文書については、今後公開にむけて整理作業をすすめていきます。

皆様のご協力、よろしくお願ひします。

議会事務局	総務課
総務部	秘書課
	人事課
	管財課
	文書館
政策部	企画財政課
	産業政策課
	田園都市推進課
	地域内分権推進課
市民部	市民課
	税務課
	人権課
	豊中支所 詫間支所
環境部	環境衛生課
	水処理課
	バイオマスタウン推進課
健康福祉部	健康課
	介護保険課
	福祉事務所福祉課
	福祉事務所子育て支援課
建設経済部	農業振興課
	土地改良課
	建設課
	用地課
	建築課
	住宅課
水道局	港湾水産課
	監理課
教育委員会	工務課
	教育総務課
	学校教育課
	学校給食課
	生涯学習課
	育成センター 人権教育課
選挙管理委員会事務局	
監査委員事務局	
農業委員会事務局	
固定資産評価審査委員会	
土地開発公社事務局	
三豊中学校	

## “ちょうさ” 雑感

重さ2～3トンはある太鼓台を、  
男たちが天に差し上げる。



そんな迫力ある太鼓台は日本各地様々な形態であります。私たちが聞き慣れている「ちょうさ」。このちょうさという言い方はかなり限られた地域、それこそ香川県・愛媛県の一部のみでの呼称だとか。まるで方言や雑煮文化のごとくですね。

昔はそれが全国共通のものだと思っていた頃がありましたが、いやぁ私も少しだけ大人になりました。

呼び方、掛け声、デザイン形態、担ぎか引きか…

ちょうさを形づくる全体に、違う点は様々あれど、ベースは各地共通で似ているというのも面白いものです。

それに同じ場所でも、時代の流れと共に少しずつ形も変わっていきます。

表紙写真、大正時代の仁尾の太鼓台は掛布団が4枚なのに対し、現在は2枚となっています。

これは、道など周りの環境も少なからず影響しているのでしょう。

また大正時代は天辺にあるとんぼ(リボンのように結んでいる飾り)に垂らし型のもも混じっているように見えますが、現在は一般的な型でほぼ統一しているようです。

そういった時代や場所での違いを見比べるのも面白いですね。

文書館では7月から三豊市のちょうさ関係の写真を展示しています。

気になる方はぜひ一度三豊市文書館へ足を運んでくださいね。

(臨時職員 白井 孝子)

イラスト：臨時職員 白井 孝子



仁尾町の太鼓台

## 文書館日誌

(4月2日～6月28日)

- 4. 4 新規採用職員研修、施設見学
- 5. 7 詫間幼稚園、保存期限満了文書  
(旧詫間町分)の評価選別・搬入  
(～5. 9)
- 5. 30 高松市役所 視察
- 6. 7 夏期企画展 資料調査  
(香川県立ミュージアム)
- 6. 13 文書館体験講座  
「はじめての文書館！」開催

## 表紙の写真

— 夏期企画展より —

### 仁尾町の太鼓台 大正13(1924)年

大正13(1924)年の仁尾の太鼓台。「町制祝賀」の文字が見えます。3つの太鼓台が確認できるので、宿入・古江・南のものと考えられます。

三豊市文書館だより「七宝」vol. 3  
発行 平成24(2012)年6月29日

編集発行 三豊市文書館

〒768-0103

香川県三豊市山本町財田西375番地

TEL 0875-63-1010

FAX 0875-63-1006

